中井町教育委員会だより第２２２号　（令和７年８月号）

わかくさ

教育課　　☎８１－３９０６
生涯学習課 ☎８１－３９０７

子どもたちの未来を育むＩＣＴ教育の取組　その２

地球温暖化による自然災害、少子高齢化の問題、国際情勢の不安定化や紛争の激化、ＡＩなどの技術革新による産業構造の変化など、子どもたちは今まさに変化の激しい時代を生きています。これから迎える未来は不確実性が高まっています。

そういう時代を生き抜くためには、どのような力をつければよいのでしょうか。

まずは、教育の根幹ともいえる学習指導要領とＩＣＴ教育について考えてみましょう。

「学習指導要領」とは、どのようなものなのでしょう。

学習指導要領とは

●全国どこの学校で教育を受けても一定の教育水準を確保するために、各教科の目標や内容など文科省が決めているものです。

●変化する社会の状況に応じるため、ほぼ10年ごとに改訂されます。

日本中どこに引っ越ししても、同じ勉強ができるよ。

どこでもかけ算は、2年生が勉強するよ。

平成１０年度版

平成２９年度版

【平成29年度版現行学習指導要領】
主体的･対話的で深い学び・より実践的な教育、持続可能な社会の創り手の育成をねらいとした

【予測困難なこれからの時代に必要な力とは】
自ら課題を見つけ、自ら学び自ら考え、よりよい社会や人生を切り拓いていく力

①個別最適な学び
②協働的な学び

中教審答申

※次期学習指導要領は、令和12年度の実施に向けて令和10年に改訂される見通しです。

ICT（情報通信技術）教育によって変わってきた授業スタイル

令和３年の中央教育審議会答申で、「令和の日本型学校教育」における学びで重要なのは、①個別最適な学び　②協働的な学びとされました。ＩＣＴ教育によって、大きく学びの質が変わるとともに、授業スタイルが多様になり、子ども自身が学び方を獲得することがさらに重要になってきました。

次に、中井中学校と中村小学校の事例を紹介します。

個別最適な学び

一人ひとりの特性や興味関心に合わせた学び。ICTを活用し情報活用能力を高めています。

中学校3年生の英語の授業では、自分が紹介したい街を選び、その良さについて英語で説明していました。写真はお好み焼き。緑の吹き出しには、「dish that originated Osaka」と書いてあります。大阪発祥の料理という意味です。自分で関心を持ったお好み焼きに注目し、自ら課題を見つけ、よりよいものに仕上げていました。

協働的な学び

子ども同士が互いに協力して共に課題に取り組むことで、思考力・判断力・表現力を高めます。

小学校６年生の算数の授業では、タブレットを使い課題を自分なりに解決します。個々に解決するだけでなく、分からない時には席を離れ自由に話し合う機会を設けています。相手の意見を聞くことによって、自分の意見を見直したり、深めたりすることができます。

令和7年6月いじめアンケート集約結果　6/2～6/20実施

中井町教育委員会では、今年度もいじめ防止基本方針をもとに、こども園・小学校・中学校が連携して「いじめの防止、いじめゼロ」をめざして、引き続き次の取組を行います。

(1)いじめ防止強調月間…6月・10月・1月に「いじめアンケート」を実施(全児童・生徒を対象)
・その結果をもとに一人ひとりが存在感をもち安心して学校生活を送れるよう指導・支援します。
(2)いじめミニ点検…各学校で7月・12月・3月に「ミニアンケート」を実施(教員も対象)
・担任が回収し、児童生徒の実態を把握します。保護者アンケートは希望する方に配布しています。

新しい情報等を発信し、いじめ防止の意識を高めるとともに、中井町独自の切れ目のない取組によって、いつ起こるかもしれない「いじめ」を注意深く見ていこうと考えています。ご家庭でもよろしくお願いします。

令和６年６月と令和７年６月との比較

項目 ＼ 実施年月		R6 6月	R7 6月	比較増減
4月になってから、いじめられたことがありますか（ネットいじめを含む）		46	48	2
いじめは今も続いていますか。（はい）		28	30	2
どんないじめを受けましたか。（複数回答）	物やお金を隠す、取られる	1	1	－
	悪口やいやな言葉	20	21	1
	仲間はずれ	11	10	-1
	おどし	1	1	－
	からかい	8	7	-1
	無視	15	13	-2
	なぐる、蹴る	16	19	3
	インターネット上のいじめ	0	0	－
	その他	10	11	1
いじめを誰に相談しましたか。（複数回答）	担任の先生	19	14	-5
	担任以外の先生	0	5	5
	家の人	27	25	-2
	友だち	15	11	-4
	その他の人	3	0	-3
	相談していない	1	8	7
	相談できる人がいない	30	2	-28
4月になってから、いじめを見たことがありますか。（はい）		39	63	24
いじめを見たときどうしましたか。（複数回答）	注意した	23	32	9
	だまって見ていた	4	12	8
	その場を通り過ぎた	8	2	-6
	先生に相談した	17	20	3
	友だちに相談した	18	12	-6
	自分の家の人に話した	9	16	7
	いじめられている人の家の人に話した	10	4	-6
	いじめられている人の相談にのった、励ました	8	14	6

▼昨年度最後のいじめアンケートによると、いじめの件数は合計10件でした。学校では全ての事案に対して迅速かつ適切に対応しましたが、新学年になると毎年件数が増加する傾向があります。学校では詳細な状況の聞き取りを行い、継続的に対応していく方針です。特に継続的ないじめについては、個別に教育相談を実施しながら指導・支援を行います。
▼「殴る・蹴る」といった暴力行為が3件増加しており、仲間外しや悪口などのケースも確認されています。これらの問題については、相手の立場を理解させる指導を徹底していきます。

▼相談相手は主に家族であり、「相談できる人がいない」と回答する人は減少傾向にあります。困難な状況に直面した際には複数の人に相談する傾向が強まり、信頼関係もより深まっています。▼一方で、「相談していない」と答えた人が8名おり、相談の重要性について話し合う機会を設ける必要があります。

▼3つのグループに分けて見ると、①傍観者(「黙って見ていた」など)が14人、②相談した子どもが66人、③注意した子どもは昨年より9名増えて32人となっています。▼②と③の増加は、いじめに対する認識が深まり、意識が高まっていることの表れと捉えられます。▼①の傍観者に対しては、注意することが勇気を要する行動であるため、相談して関わろうとする姿勢を育てていきたいと考えています。

おしらせ

心に残る戸沢村との交流が終了！
6/28(土)～6/30(月)

●学校閉庁日

期間　8/12(火)～8/15(金)

学校閉庁日には、学校に教職員が不在となり、電話対応を含む対外的な業務ができません。事故や災害等の連絡は、教育委員会教育課までお願いします。

●8月定例教育委員会

日時　8月19日(火)13:30～
場所　農村環境改善センター2階研修室

※どなたでも傍聴できます。
教育課☎　81－3906